

福祉のひろば

9

2012

月刊化二五〇号記念

編集

総合社会福祉研究所

社会福祉に関わり、働く  
若もの一七人が企画・取材・編集！

特集

いきいき若者  
インタビュー！

座談会

若者が  
めざす明日

TOPICS

150号の  
編集過程を  
追う

# 住む人・使う人が主人公！

私たちは住む人・使う人の  
立場に立って設計しています。  
お気軽にご相談下さい。

## 京都建築事務所

〒 604-8083  
京都市中京区三条柳馬場東入中之町10  
代表取締役社長 川下 晃正  
TEL (075) 211-7277  
FAX (075) 211-7270  
<http://www.kyoto-archi.co.jp/>

〒601-8382  
京都市南区吉祥院石原上川原町21  
<http://www.creates-k.co.jp>

### クリエイツかもかわ

TEL 075 (661) 5741  
FAX 075 (693) 6605  
価格税込・送料何冊でも240円

●「私、うつ病かしら？」あの人はうつ病？

# みんなの うつ病

うつ病かなと思ったら

大野 裕 ◆監修 定価1575円

今や、日常的に語られる「うつ病」。誰にでもかかる可能性のあるうつ病とは実際どういうものなのか。「喪失体験」をキーワードにその基礎知識、理解と援助、治療法、治療後をさまざまな事例で紹介。

もくじ

- 1章 うつ病って何？
- 2章 うつ病を理解しよう
- 3章 うつ病の治療
- 4章 うつ病とともに

With [SERIES] ウィズシリーズ  
朝日新聞厚生文化事業団 ◆編



## 福祉がつながる

## 地域再生の挑戦

### 自治体と歩む障害者福祉の可能性

黒田 学 / 社会福祉法人よさのうみ福祉会 ◆編著

定価2100円



民間会社倒産で閉鎖の宿泊保養型施設の指定管理を受け再生。新たな雇用を生み出し、半年で4万人が訪れ、地元食材をふんだんに使ったランチバイキングには行列ができる。深刻な財政困難の中でも、やる気ある福祉など、住民の力、行政の積極的な施策と連携、地域再生、活性化の取り組み！



日本を変える  
若いチカラ



“いきいきと働くことって何？”

それはむしろ楽しいことなのかもしれない。でも、意外と簡単なことなのかもしれない。神戸・大阪・宮城・福島……私たちは取材を重ねるたびに、そのヒントに気づきました。「やってみる気持ち（チャレンジ）」とそれを支えてくれる人の存在。月刊化150号記念の今月号は、そんな大切なことがたくさん詰まった1冊になっています。今回取材に協力してくださった皆様に感謝の気持ちを伝えたいです。「ありがとうございました！」

かほたやすまき  
(文 嘉幡泰匡、写真 編集メンバー)







**Q. あなたはこの手に何をさせますか？**

**A.**

(特集を読んでから、もう一度グラビアをご覧ください。)

TOPICS 私たちがつくりました！	6
150号編集過程を追う	8
いきいき職場6か条	13
いのこでいきいき——いのこの里（大阪府吹田市）	14
クラウン 新たな世界にチャレンジ！——ぐりいと（神戸市）	19
福島・宮城取材の行程	24
失われてあらためて感じた、人とのつながり	
——なかよし保育園（宮城県石巻市）	25
人が好き！——NPO法人あさがお（福島県南相馬市）	31
【座談会】若者がめざす明日	
一人ひとりが自分を発揮できる環境を	
平田雄紀・川口加奈・佐々木唯・編集メンバー	37

●連載●

フォーラム

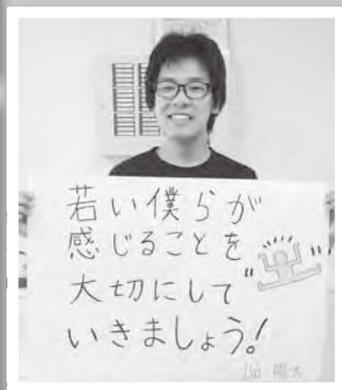
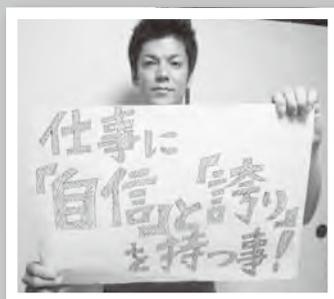
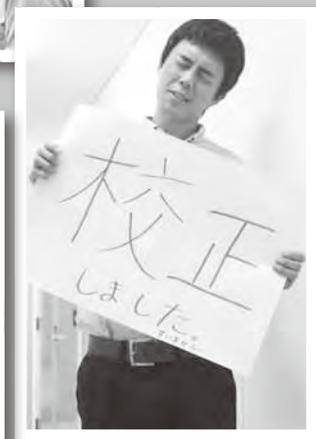
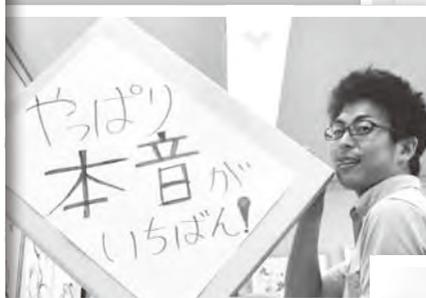
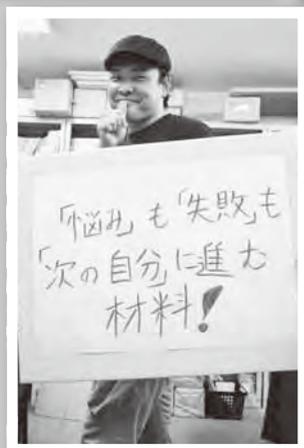
命をかけるなら、憲法を損なう現実を正すことに！ 細貝大二郎	46
ひとつのこと—社会福祉労働と私たちの実践	
食べるのが大好きな子どもたちに なかよしすみれ保育園	48
連載 小川政亮 第二部 自伝（6）	
朝日訴訟へ、たぎりたつもの 小川 政亮	50
相談室の窓から	
思春期の娘に寄り添う母 青木 道忠	54
わらじ医者 早川一光の「よろず診療所日誌」	
不思議、ふしぎ、人間のつくり（その9） 早川 一光	56
よりあって おりあって——宅老所よりあい物語——	
「食べる」ことが「生きる」こと 下村恵美子	58
育つ風景 肝試し 清水 玲子	60
穂波のアメリカ子育て事情	
昼食を抜いて保育料を捻出 吉田 穂波	62
映画案内 『あなたへ』 吉村 英夫	64
現代の貧困を訪ねて	
生活保護受給者は酒もタバコもやってはいけない？ 生田 武志	66
施設訪問ボランティア	
綺麗な爪で 心晴れやかに 石川 友迦	68
私の研究ノート	
多文化背景を持つ子どもたちにスクールソーシャルワーカーは	
どのような支援ができるか 中條 桂子	70
ホームレスから日本を見れば ありむら潜	72
花咲け！男やもめ 川口モトコ	74

●表紙●

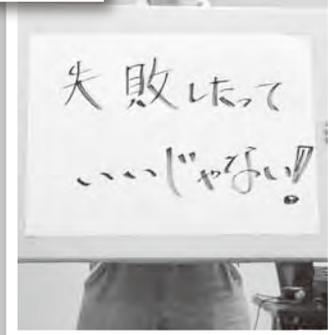
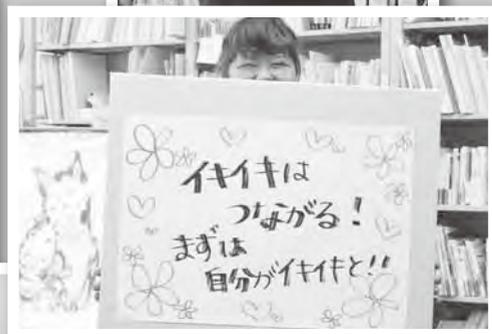
今月号を企画・取材・編集した若者たち

●カット●

川本 浩



私たちがつくりました！ あきやましようへい 秋山昌平 (高槻温心寮)、いけがみ まゆみ 池上真由美 (すみれ保育園)、いづも たつろう 出雲達朗 (南海香里のさと)、いなだあきら 稲田暁 (地域労組おおさか青年部)、うえがきとしあき 上垣利昭 (高鷲保育園)、わかもとゆきみ 岡本恵 (なかよしすみれ保育園)、かばたやすまさ 嘉幡泰匡 (すみれ共同作業所)、くまもとよしひと 熊本容仁 (高鷲学園)、こやま 小山みちる (せんごくの里)、ささき 唯 佐々木唯 (EastJapanRE:project 代表)、なかじまあきら 申佳弥 (総合社会福祉研究所)、たにくち みさひろ 谷口みさひろ (全国福祉保育労働組合大阪地方本部)、なかにまある 中尾聡 (地域労組おおさか青年部)、かづたけ 畑陽大 (三島の郷)、ばば 陽う 馬場優 (東桃谷幼児の園)、まつばら ちえこ 松原千慧子 (すみれ乳児院)、よしたま 真み 吉田真弓 (豊里学園)





## TOPICS チーム

若者17名によって特集ページができあがっていく過程をまとめました。

## 3/7(水) 第2回編集会議



具体的な企画案をまとめる会議！

事前にインターネットを使って集約した企画案をもとに、グループに分かれて新たな提案や意見を出し合います。はじめは硬かったみんなの表情が、福祉や仕事についての思いや状況を話し合ううちに笑い声もあがり、盛りあがっていきます。他のグループの案も納得できるし、自分たちの案も譲れない、という思いを出し合い、熱い会議になりました。

そしてついに、メインテーマは「いきいき若者インタビュー！」に決定です！

## 2/23(木) 第1回編集会議



初の会議で初顔合わせ！

どんなことするのか漠然としていて、みんなまだ不安顔。いちからすべてをつくりだすことへのワクワク感より、本当にできるのだろうか……これで進むのだろうか……の不安のほうが大きいメンバーの表情。

出席者の自己紹介をして交流をした後、これからの具体的な進め方を話して会議終了。2回目からは論議を進めていくことになる……かな？

## 4/23(月) 第3回編集会議